



特集

- ◆ 着任のあいさつ
- ◆ 臨床工学技士ってどんなお仕事？
- ◆ 当院が参加した研究の報告
- ◆ 放射線科の新検査装置

着任のあいさつ



整形外科医師 新井 隆太

専門分野：下肢疾患、外傷一般

好きな食べ物：焼肉

趣味・特技：ゴルフ



地域の皆様の健康に貢献できるように頑張ります。

臨床工学技士 とのづか 土濃塚 広樹

専門分野：血液浄化、血漿浄化、cell collect

好きな食べ物：ホルモン、パン

趣味・特技：釣り（最近は出来ていません）



2匹の犬と暮らしてます。ヨークシャーテリア(6才)とロングコートチワワ(14才)です。チワワは2年位前に動物病院のゲージの中で出会い、うちに来ました。歯がボロボロの状態でした。11月初旬までは何とか…。最近、歯が抜けました。ベッドの中で発見。皆さん、歯を大事にしてくださいね。以上です。

◆ 臨床工学技士って どんなお仕事？ ◆

臨床工学技士(CE: Clinical Engineering)は他の職種に比べ、歴史は浅く技士法が施行されてから30年程度の資格です。この資格は、昭和63年4月1日に施行されました。法施行以前より、“主に透析技士”と呼ばれていた方々が、一生懸命、地道に日々の業務を行い、社会活動が続けてきた中でこの資格が出来たのだと聞いております。

昨年よりコロナウィルスが蔓延し、皆さまも、我々医療従事者もコロナウィルスに感染してしまうことがあります。ウィルス感染しても“無症状”、“呼吸状態が悪くなってしまった”など、様々な病状になる方がいらっしゃいます。呼吸状態が悪くなってしまった場合、人工呼吸器や体外式膜型人工肺(Extracorporeal membrane oxygenation: ECMO, エクモ)と呼ばれる生命維持管理装置を使用する場合があります。報道などでご存じの方も多いと思いますが…このような装置を取り扱う職種でもあります。

臨床工学とは、医療の現場にて利用される機器の操作に必要な技術や機器を利用する際に発生しうる問題等を研究する医学分野のことを指します。そして、技士の仕事は、患者さまの生命を預かるチーム医療の一員として、医療機器の操作や保守・管理を行うことです。扱う機器は、人工呼吸器や人工心肺装置、人工透析の装置など人の生命に大きな影響を与えるものを含みます。代表的な業務として、人工心肺業務、呼吸治療業務、血液浄化業務、集中治療業務などがあります。医療現場では、看護師や医師などの医療スタッフとチームを組み、患者さまと関わります。このような現場においては、コミュニケーション能力や医療従事者としてのホスピタリティも求められます。他の医療従事者と比較すると、直接患者さまと接することが少ない臨床工学技士の認知度は、そこまで高くないかもしれません。しかし、医療機器の発展とともにニーズは高まってきており活躍の場も増えつつある、その様な職種です。

放射線科の検査装置が新しくなりました！

① CT装置 2021年7月更新

Point : 速くて被ばく量 少ない

CT検査は、身体にX線をあてて得られた情報をコンピュータ処理し、身体の薄い輪切り画像を作り出します。新しいCT装置は、撮影時間（息止め時間）が短く、コンピュータ処理スピードが速く、画質が向上しています。また患者さまの被ばく量が少なくなりました（以前の半分以下）。検査の待ち時間と検査画像が出来上がるまでの画像処理時間が以前よりも短くなりましたので、患者さまと私たち診療放射線技師のストレス軽減にもつながっています。



(Canon 社) Aquilion PRIME SP

TVドラマ「ラジエーションハウス2」で登場するCT装置と同じ♪

② 骨密度測定装置 2021年6月更新

Point : 正確さの向上

骨粗鬆症の診断と治療効果の判定を行う検査です。骨密度測定装置は、身体のどの部位でまたどのような方法で測定するかによって種類がいくつかあります。当院ではその中でも検査精度が良いとされている、腰椎および股関節を弱いX線で測定する装置を導入しました（検査時間5分）。当院の健康診断部門では、特に症状がなくても検査をお受けしていますのでご希望の方はお問合せください。



(GE 社) PRODIGY Fuga-C

③ X線撮影 DR システム 2021年7月更新

Point : よく見えて被ばく量 少ない

皆さまにはもっともなじみ深い検査で、肺炎や骨折などを調べる際に通常最初に行われる検査です。「胸部レントゲン」は誰でも健康診断で経験があるのではないのでしょうか。この度導入したX線撮影のシステムは、画像化の原理が今までとは異なる方式になりました。患者さまの被ばく量が約半分に減少し、かつ画質が向上しました。またX線のシャッタースイッチを押した瞬間に撮影画像が表示されるようになり、検査確認が瞬時に行えるため検査時間が短縮されました。



(コニカミノルタ社) CS-7

細部まで見える！
印刷画像では見えにくいかもしれません(泣)



<放射線技師長の独り言>

放射線検査は直接的に目で見えない身体の中をなんとかして画像化することがメインです。この業界も世の中と同様にデジタル化、技術開発が急速に進んでいます。僕が診療放射線技師として就職した当初（ウン十年前）は、CT検査は1件につき1時間もかかっていましたし、撮影フィルムは真っ暗な暗室で現像作業をしていました。患者さまの検査の質の向上とともに僕たち診療放射線技師の業務環境もずいぶん変わったものです。

放射線技師長 清水 有

趣味・特技：キャンプ・バイク

外来診療担当医表

令和3年11月1日以降

		月	火	水	木	金	土
内科・血液内科	午前	森岡盛	森岡石尾	近藤	齋藤横山	泉山塚本	塚本or北大
	午後	交替	齋藤泉山	盛	石尾	近藤横山	
消化器内科	午前	岡本町田	岡本中島正	宮下藤田	岡本佃	宮下町田	1町田・藤田 2藤田・中島 3宮下・佃 4佃・中島 5宮下・町田
	午後	佃 肝臓外来	宮下	町田	藤田	中島正	
糖尿病内科	午前		中野		中野	中野	変更有り 都度掲示
	午後			中野 16:00まで			
外科	午前	阿部	手術	中山	手術	手術	中山or阿部
	午後	中山		阿部			
整形外科	午前	宮腰	高橋	原	原	宮腰 岩崎※	高橋(1) 原(2,3,4,5)
	午後	高橋 15:00～	高橋 15:00～	新井 13:30～ 長濱※ 15:00～16:00 山田※ 15:00～17:00	原 16:30まで 河村※	宮腰 15:30まで	
※長濱:脊椎専門外来 第2・4 ※山田:脊椎専門外来 第3 ※河村:上肢専門外来 第2 ※岩崎:下肢専門外来 第1							
小児科	午前	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
	午後	佐々木	佐々木	ワクチン専門 (佐々木)	佐々木	佐々木	
※小児科(月火木金)13時～14時、(水)午後は慢性外来・ワクチン専門外来です。							
乳腺外科				小西 13:00～ 16:30まで			小西 第1・3・5 午前のみ
循環器内科		木谷 13:00～ 16:30まで		五十嵐 午前のみ			

土曜日の診察医師はホームページまたはお電話にてご確認ください



医療法人菊郷会 愛育病院

〒064-0804 札幌市中央区南4条西25丁目2-1

☎011-563-2211 (FAX)011-522-1691

<https://www.aiiku-hp.or.jp/>

内科、血液内科、消化器内科、糖尿病内科、循環器内科、外科、乳腺外科
整形外科、リハビリテーション科、小児科、麻酔科(斎藤友久医師)



病院理念

私達は愛育病院が地域の皆様に
心から愛され、信頼される
病院となることを目指します



あいにく さっぽろ

検索

関連病院案内



札幌センチュリー病院 150床

白石区菊水元町5条3丁目5-1

☎011-871-1121

内科・消化器内科・外科・乳腺外科・人工透析外科・泌尿器科・循環器内科・整形外科・麻酔科・人工透析センター・乳腺センター・内視鏡センター・肝胆膵消化器病センター(外来透析無料送迎あり)・人間ドック(日帰り)



石橋胃腸病院 106床

白石区川下3条4丁目2-1

☎011-872-5811

内科・消化器内科・人工透析内科・循環器内科・人工透析室(外来透析無料送迎あり)人間ドック(日帰り)



富丘腎クリニック

手稲区富丘1条4丁目5-33

☎011-686-5005

外来透析専門・無料送迎有り

Acknowledgements



Aïku Hospital **Blood disorders center**

Toru Miyajima
Emi Yokoyama
Reiki Ogasawara
Koh Izumiyama
Makoto Saito
Shihori Tsukamoto
Takashi Ishio
Hajime Senjo
Shinpei Harada
Yuko Fujimaki
Akemi Mirayama
Kahayo Sasamori
Masanobu Morioka
Takeshi Kondo



Hokkaido University **Department of Hematology**

Masahiro Onozawa
Daisuke Hidaka
Shota Yokoyama
Takanori Teshima

Hokkaido University Hospital **Laboratory and Transfusion Medicine**

Shinichi Fujisawa
Kaori Sato
Satoshi Oguri



North Japan Hematology Study Group (NJHSG)



This research has been published in
International Journal of Hematology

愛育病院・血液病センターの盛 暁生と申します。”広報誌・あいいく”を手にと
って頂き、誠にありがとうございます。

この度、近藤 健 血液病センター長のご指導のもとにまとめた白血病に関する研
究を、第 63 回アメリカ血液学会で発表させて頂くことになりましたので、ご報告
申し上げます。

アメリカ血液学会は、血液内科の分野で世界で最も権威のある学会です。今年は
12 月 11 日から 4 日間、ジョージア州アトランタで開催されます。この学会では、
世界中から医師、研究者が集い、血液学に関する研究の中から選ばれた、世界の最
先端、最高峰の研究のみ発表することを許されております。これらの研究は、医学、
医療を進歩させ、やがて日常の診療に役立つこととなります。

私は、北海道大学・血液内科との共同研究として、ある型の白血病の発症に関与
する染色体の異常を特定することができました。更に、この異常は白血病の治りや
すさとも関連しておりました。今後は、白血病の発症に関して更に基礎研究が進ん
で行くことが期待されますし、白血病の治療戦略にも大いに恩恵をもたらすと思わ
れます。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、現地には参らずにオンラインでの発
表となりますが、この研究は既に論文として英文医学誌にも掲載されております。

これらの研究は、血液病センターの全医師、看護師はも
ちろん、事務職員を含めた愛育病院職員皆のおかげでなし
得ることが出来ました。これからも、この広報誌を手にし
て下さっている患者の皆様、ご家族の皆様のご期待に添う
ことができるように、日々努力を重ねて、毎日の診療に全
力で取り組んで参ります。

副院長 盛 暁生



当院が参加した慢性骨髄性白血病についての全国多施設共同研究の成果
「Low-dose dasatinib in older patients with chronic myeloid leukaemia in chronic phase (DAVLEC): a single-arm, multicentre, phase 2 trial」が

「The Lancet Haematology」 12月号に掲載されました。

慢性骨髄性白血病は中高年に多い白血病ですが、2001年までは造血幹細胞移植以外に有効な治療手段がなかった病気です。2001年にチロシンキナーゼ阻害剤と呼ばれる内服薬が登場し、飲み薬で治療ができるようになりました。現在では慢性骨髄性白血病に罹患していない方と同じくらいに長生きできるようになっています。しかしこの薬は長期にわたって内服する必要があり、薬による有害事象が一定頻度で生じます。

今回の研究では慢性骨髄性白血病治療薬ダサチニブ（商品名 スプリセル）を安全に投与することを検討しました。通常、スプリセルは1日1回100 mgを飲んで治療しますが、ご高齢の方では副作用が出やすいことが知られています。そこで70歳以上の患者様にご協力いただき、スプリセル1日1回20 mgで治療を開始し、副作用の有無と治療効果を確認しながら、一人一人の患者様に最も適切な用量を合わせていくやり方で治療したところ、安全性を担保しながら十分な治療効果が得られることを証明しました。

「The Lancet Haematology」は世界五大医学雑誌である「The Lancet」の姉妹誌として2014年に創刊された血液病専門の学術雑誌です。2020年のClarivateの発行するJournal Citation Reportsの血液学の分野では、学術雑誌「BLOOD」について2番目にランクされる雑誌です（インパクトファクターはBLOOD 23.629、The Lancet Haematology 18.959）。

本臨床研究は佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 木村 晋也教授が主導され、岩手県立中央病院血液内科科長の村井 一範先生が第一著者として論文執筆されました。当院でも倫理委員会の承認のもと、患者様にご協力いただき本研究に参加し新しい知見を得ることに貢献できました。

愛育病院血液病センターでは、多くの臨床研究を実施しております。引き続き医療の発展に貢献して参りますので、ご理解、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

血液病センター長 近藤 健

